うきただより

～本校の教育目標～『学ぶ子　やさしい子　元気な子』

令和８年11月１日発行
令和８年度学校だより７号
江戸川区立宇喜田小学校
校長　中田　伸代
在籍児童数　４１６名
☎ 03-3689-1291

地域に支えられた「宇喜田っ子」

校長　中田　伸代

10月24日(土)、7年ぶりとなる第25回「うきうきフェスタ」が開催されました。あいにくの雨模様でしたが、早朝からテントの設営やお店の準備に力を尽くしてくださった皆様のお陰で、子供たちのための多彩な催しが実現しました。 地域の皆様の全力のサポートに、校長として心より感謝申し上げます。

十四軒町会の皆様の金魚すくい、みどりクラブの皆様のストラックアウト、葛西第二中学校PTAの皆様のポップコーンなど、校庭には多彩なコーナーが並びました。PTAバレーの皆様の唐揚げやポテト、PTAのヨーヨーすくい、親児の会の皆様の焼き鳥も登場しました。PTAのOB・OGの皆様や、本校すくすくスクールの皆様にもお力添えいただき、箸作りや遊びを通して、学校だけでは用意できない豊かな体験の場が生まれました。中組町会の会長様や現 PTA 会長のお声かけで、事前に各団体の責任者の皆さんが集まって、子供たちのために祭の計画を真剣に考えてくだったことで、7年ぶりの祭が実現しました。

体育館では、ベトナム語クラブの皆様による文化体験や、江戸川区気象防災予報士の方による科学実験が行われました。葛西第二中学校吹奏楽部の素晴らしい演奏、宇喜田小学校ダンスチームの迫力あるステージ、UTB(宇喜田ティーチャーズバンド)の演奏も披露されました。江戸の華寿太鼓の皆様、江戸川区地球変動対策部の皆様をはじめ、多くの方々にもご協力いただきました。それぞれのお力と「子供たちのために」という思いが重なり、このお祭りを支えてくださいました。

来年度、宇喜田小学校は「コミュニティースクール」になります。コミュニティースクールとは、保護者や地域の代表などが参加する「学校運営協議会」を設け、学校の目標や課題を共有し、学校運営に地域の声を生かしながら、共に子供たちを育てる学校です。これから少子化が進む時代に、学校の力だけで、子供たちにとって魅力ある活動を十分に実現していくことはできません。地域の皆様の経験や知恵、得意なことを生かし、学校と家庭、地域が手を携えて子供たちを育てていくことが、ますます大切になります。今回の「うきうきフェスタ」は、そのつながりの大切さと可能性を、改めて感じる機会となりました。

宇喜田の皆様に見守られ、支えられ、大切に育てられていく子供たちは、本当に幸せです。身近な大人が自分たちのために力を尽くしてくださることは、子供たちの安心につながり、人を思いやる心を育む大切な土台になると考えています。準備から当日の運営までご尽力くださった全ての皆様に、校長として改めて深く感謝申し上げます。これからも皆様とのつながりを大切にし、宇喜田っ子の健やかな成長を共に支えて参ります。





